

甲府市立北新小学校訪問・・・1月27日（水）

訪問者：中村宗敬, 加藤朋之

今回訪問させていただいたのは、甲府市立北新小学校：10学級（特別支援3学級）、児童数191人です。北新小学校では、大川遼馬さんが活動しています。特別支援学級の児童を中心に学習支援等で子どもたちと関わっています。当日は、お忙しい中にもかかわらず、古屋校長先生、神田先生、村松先生ほか多くの先生が対応してくださいました。

特別支援学級担任の村松先生に聞きました

—「教育ボランティア活動、どう思われますか？」—

- ・子どもたちはとても喜んでいて、受け入れは大歓迎です。
- ・生の教育現場でないとわからないことも多いと思います。ぜひ気軽に尋ねてください。
- ・特別支援学級での学習支援などは、なかなか経験できないことです。

授業を終えた大川さんに尋ねてみました

—「なぜ教育ボランティアをしようと思ったのですか？」—

- ・教育の生の現場に行き、子どもたちと関わってみたかったからです。

—「実際、教育ボランティアをしてみてどうですか？」—

- ・先生方がどのような声かけをされているのか、授業はどのように進めているのかも重点的に観察するようになりました。
- ・教員になりたい気持ちがより強くなりました。
- ・子どもの実態を観察することができたのが良かったです。
- ・楽しく活動できるのがいいです。

—「これからの教育ボランティア活動を始めようとしている人にアドバイスを」—

- ・心配は何もありません。先生方や子どもたちは優しく迎え入れてくれます。学びが多くて、とてもいい活動です。



<学習支援@1年1組>



<1年1組担任の先生と>

古屋公彦校長先生より

本校は、甲府の文教地区にある児童191名の小学校です。児童はみんな穏やかで落ち着いて学習活動をしています。音楽や吹奏楽がとても盛んで積極的に取り組んでいます。教育ボランティアの山梨大生の先生が来るのを児童たちはとても楽しみにしています。実りある教育ボランティア活動のために、ぜひ目的意識を持って参加してください。そしてできれば長期的に参加できるととても良い教育現場の生きた経験ができると思います。